

学割証等発行願（学割証等発行台帳）

年 月 日

愛 知 学 習 セ ン タ ー 所 長 殿

学 生 番 号 : _____ 年 次 _____

氏 名 : _____ (_____ 才)

住 所 : _____

電 話 番 号 : _____

所 属 : _____ 学 習 セ ン タ ー ・ サ テ ラ イ ト _____

学 生 の 種 類 : _____ 全 科 履 修 生 _____ ・ _____ 修 士 全 科 生 _____

専 攻 (コ ー ス) _____

(プ ロ グ ラ ム (群)) : _____

下記により、学校学生生徒旅客運賃割引証を発行してくださるよう、お願いします。

記

利用交通機関	☐ 鉄 道 ☐ バ ス (☐ にチェックをしてください。)
乗 車 線 区 間	駅 (停留所) から (_____ 経由) _____ 駅 (停留所 ・ 港) まで
乗 車 券 の 種 類	☐ 往 復 ☐ 片 道 ☐ 回 数 券 ☐ 定 期 券
利用運輸機関名	☐ J R 各 社 旅 客 鉄 道 株 式 会 社 ☐ 名 古 屋 鉄 道 ☐ 近 畿 日 本 鉄 道
使 用 開 始 日	令 和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 から
発 行 方 法	☐ 窓 口 < 郵 送 による申請者で、窓口発行希望の場合のセンター来所日 : _____ 月 _____ 日 > ☐ 郵 送 (切 手 貼 付 及 び 住 所 ・ 氏 名 記 入 の 返 信 用 封 筒 同 封 の こ と)
利 用 目 的	☐ 面 接 授 業 の 受 講 { 科 目 名 (コ ー ド) : _____ (_____) } 開 講 学 習 セ ン タ ー : _____ 学 習 セ ン タ ー 授 業 期 間 : _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日 ☐ 単 位 認 定 試 験 の 受 験 (受 験 学 習 セ ン タ ー : _____ 学 習 セ ン タ ー 受 験 期 間 : _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日) ☐ 学 習 セ ン タ ー 利 用 (放 送 教 材 の 再 視 聴 及 び 図 書 室 【 原 則 、 所 属 の 学 習 セ ン タ ー に 限 る 】) ☐ オ リ エ ン テ ー シ ョ ン 、 学 習 相 談 及 び ゼ ミ へ の 出 席 (_____ 教 授 ゼ ミ) 【 ゼ ミ 出 席 の 場 合 : 要 ・ 開 催 通 知 等 】 ☐ 大 学 が 主 催 す る 学 校 行 事 へ の 参 加 (事 由 ・ 実 施 場 所 : _____ で の _____ 年 度 学 位 記 授 与 式 出 席 の た め) ☐ 教 養 学 部 卒 業 研 究 の 調 査 の た め に 指 導 教 員 の 指 示 に よ り 旅 行 す る 場 合 (指 導 教 員 : _____ 教 授) 【 要 ・ 指 導 教 員 が 旅 行 を 認 め た 書 類 】 ☐ 大 学 院 修 士 全 科 生 が 研 究 指 導 の た め 指 導 教 員 の 指 示 に よ り 移 動 す る 場 合 、 又 は 学 外 に お け る 実 習 を 行 う 場 合 (指 導 教 員 : _____ 教 授) 【 要 ・ 指 導 教 員 が 旅 行 を 認 め た 書 類 】 ※ ☐ にチェックのうえ、() 内に必要事項を記入してください。

- 注) 1. 該当の欄を記入、チェック又は○で囲んでください。
2. 学割証等発行願は、「乗車券の種類」及び「利用運輸機関」ごとに作成してください。
3. 乗車券の使用に際しては、常に学生証を携帯し、学割証裏面の注意事項を遵守してください。
4. 学割証を使用しない場合は、速やかに返付してください。

* 発 行 日	* 発 行 番 号	* 契 印	* 備 考

*の欄は記入しないでください。

記入例

※学生旅客運賃割引証(学割証などの発行[学生生活の葉p.125-127]を、申請前に必ずご確認ください。

学割証等発行願(学割証等発行台帳)

愛知学習センター所長 殿

4年次以上は
4年次と記入

令和 〇 年 〇 月 〇 日

学生番号: 123-123456-0 1 年次

氏 名: 愛知 まなびー (〇 才)

住 所: 春日井市〇△□1-2-3 〇〇アパート1号室

電話番号: 090 - 1111 - 2222

所 属: 愛知 学習センター ・ サテライト

学生の種類: 全科履修生 ・ 修士全科生

専攻(コース)

(プログラム(群)): 心理と教育

【ご注意】

本人で往復切符の有効期限を確認後、有効期限が足りない場合は、片道づつ申請してください。(往路1枚、復路1枚)

【ご注意】

自宅から目的地への最短経路(経由含む)です。

下記により、学校学生生徒旅客運賃割引証を発行して下さるよう、お願いします。

記

利用交通機関	☒ 鉄 道 ☐ バ ス (□にチェックをしてください。)
乗 車 線 区 間	勝川 駅(停留所) から (東京 経由) 幕張 駅(停留所・港)まで
乗 車 券 の 種 類	☒ 往復 ☐ 片道 ☐ 回数券 ☐ 定期券
利用運輸機関名	☒ JR各社旅客鉄道株式会社 ☐ 名古屋鉄道 ☐ 近畿日本鉄道
使用開始日	令和 〇 年 〇 月 〇 日から
発 行 方 法	☐ 窓 口 < 郵送による申請者で、窓口発行希望の場合のセンター来所日: 月 日 > ☒ 郵 送 (切手貼付及び住所・氏名記入の返信用封筒同封のこと)
利 用 目 的	☒ 面接授業の受講 科目名(コード): 心 理 学 療 法 (1234567) 開講学習センター: 千葉学習センター 授業期間: 令和〇年1月10日 ~ 1月11日 ☐ 単位認定試験の受験 (受験学習センター: 学習センター 受験期間: 年 月 日 ~ 月 日) ☐ 学習センター利用(放送教材の再視聴及び図書室【原則、所属の学習センターに限る】) ☐ オリエンテーション、学習相談及びゼミへの出席 (教授ゼミ) 【ゼミ出席の場合: 要・開催通知等】 ☐ 大学が主催する学校行事への参加(事由・実施場所: での 年度学位記授与式出席のため) ☐ 教養学部卒業研究の調査のために指導教員の指示により旅行する場合 (指導教員: 教授)【要・指導教員が旅行を認めた書類】 ☐ 大学院修士全科生が研究指導のため指導教員の指示により移動する場合、又は学外における実習を行う場合(指導教員: 教授)【要・指導教員が旅行を認めた書類】 ※□にチェックのうえ、()内に必要事項を記入してください。

【ご注意】

回数券は往復が同一経路の場合に限りです。

乗車開始日をご記入ください。

注)1. 該当の欄を記入、チェック又は〇で囲んでください。

2. 学割証等発行願は、「乗車券の種類」及び「利用運輸機関」ごとに作成してください。

3. 乗車券の使用に際しては、常に学生証を携帯し、学割証裏面の注意事項を遵守してください。

4. 学割証を使用しない場合は、速やかに返付してください。

*発行日	*発行番号	*契 印	*備 考

*の欄は記入しないでください